

秋風が木々の葉を落とし、季節はまさに晩秋を迎えようとしておりますが、皆様には、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

仮設園舎での生活も 2 年目を迎えました。子どもたちも職員も新しい生活に慣れ、日々創意工夫で保育に取り組んでいるところです。以前と同じようにというわけにはいきませんが、ひとつひとつ日常の保育を取り戻しております。それでも、震災前にはあたりまえだったことが、できなくなっているもどかしさを痛感することもありました。そのような中で、私たちのことを忘れずに、暖かい心遣いをくださった、皆様方のご支援は何よりも励みになりました。本当にありがとうございました。心より感謝いたします。

荒浜の地に戻り、地域の保育所としてスタートできる日を願いながら、子どもたちとともに笑顔で過ごしていきたいと思っています。

最後になりましたが、お礼が大変遅くなりましたこと、お詫び申し上げます。

寒さにむかう折、皆様方の一層のご健勝をお祈り申し上げます。

平成 24 年 11 月 吉日

荒浜保育所長 阿部 清茂